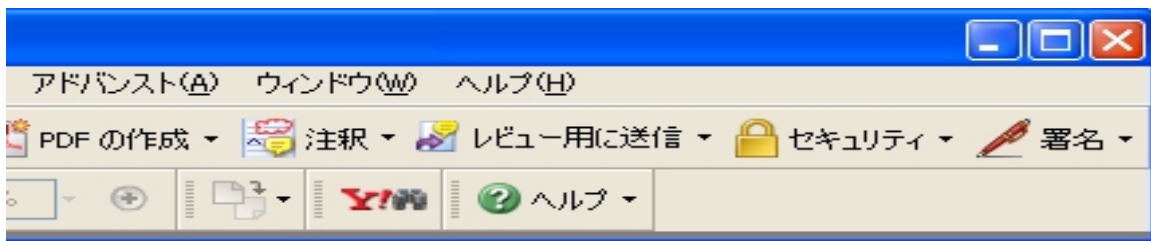


# Policy Manual

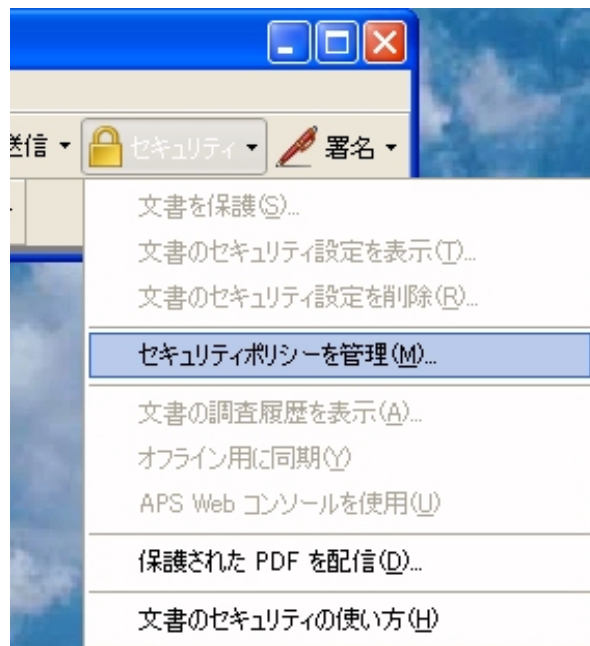
## ポリシーの設定の仕方

1. アクロバット 7 を起動します。

この Policy マニュアルを開きます。  
パネルのセキュリティをクリックします。

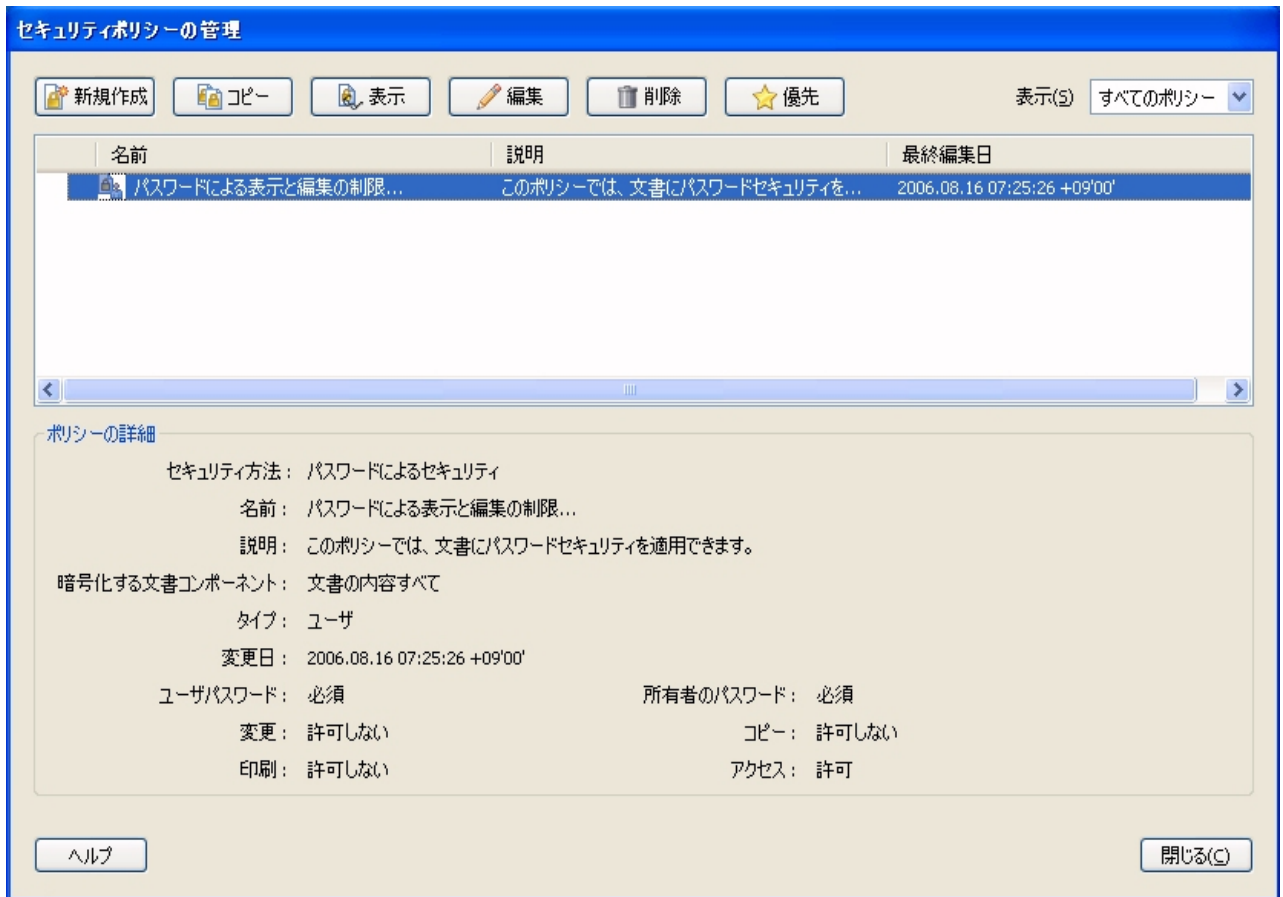


2. 「セキュリティポリシーを管理」をクリックします。



### 3. ポリシーの編集

表示 : すべてのポリシー に設定します。  
削除ボタンを使用して「パスワードによる....」以外を削除します。



#### 4.パスワードポリシーの設定

「これらの設定をポリシーとして保存」を指定します。  
「パスワードをポリシーと共に保存」を指定します。

セキュリティポリシーを編集

手順

- ➡ 一般設定
- 文書に関する制限
- 要約

パスワードポリシーの名前と説明を入力します。

☒ これらの設定をポリシーとして保存(S)

☐ 適用後にこれらの設定を破棄(I)

ポリシー名(P): パスワードによる表示と編集の制限... 最大 50 文字

説明(D): このポリシーでは、文書にパスワードセキュリティを適用できます。 最大 250 文字

☒ パスワードをポリシーと共に保存(W)

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) >

指定しましたら、次へ

## 5. 詳細設定

### (1) ユーザパスワード

「互換性のある形式」は Acrobat 7.0... を指定します。

「文書のすべてのコンテンツを暗号化」に設定します。

「文書を開くときにパスワードが必要」に設定し、パスワードを入力します。

このパスワードは、使用者全員に使用されます。

セキュリティポリシーを編集

手順

一般設定

➡ 文書に関する制限

要約

互換性のある形式(C): Acrobat 7.0 およびそれ以降

暗号化レベル: 高 (128-bit AES)

暗号化する文書コンポーネントを選択

☒ 文書のすべてのコンテンツを暗号化(A)

☐ 文書のメタデータを除くすべてのコンテンツを暗号化 (Acrobat 6 以降互換)(M)

☐ 添付ファイルのみを暗号化 (Acrobat 7 以降互換)(E)

*i* 文書のすべての内容が暗号化され、検索エンジンは文書のメタデータにアクセスできなくなります。

☒ 文書を開くときにパスワードが必要(R)

文書を開くパスワード(S): \*\*\*\*

*i* パスワードを設定すると、文書を開くときにこのパスワードが必要になります。

権限

☒ 権限パスワードを使用してセキュリティ設定の編集を制限(U)

権限パスワード(P): \*\*\*\*\*

印刷を許可(I): 許可しない

変更を許可(W): 許可しない

☐ テキスト、画像、およびその他の内容のコピーを有効にする(E)

☒ スクリーンリーダーデバイスのテキストアクセスを有効にする(V)

キャンセル

< 戻る(B)

次へ(N) >

### (2) パスワード管理者のパスワード設定

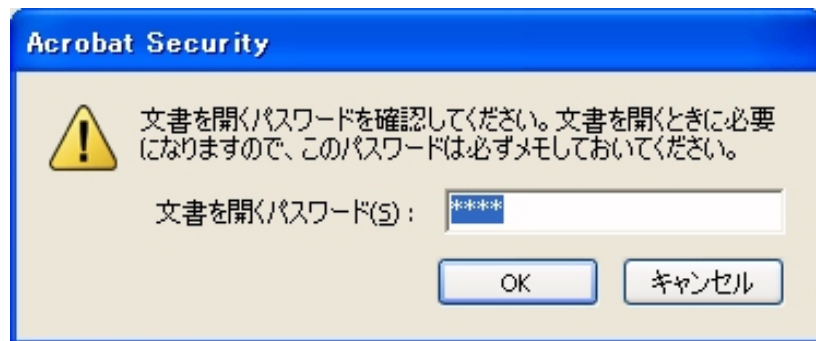
「権限パスワードを使用してセキュリティ設定の....」を指定します。

権限パスワードを入力します。

「印刷の許可」、「変更を許可」は許可しない設定にします。

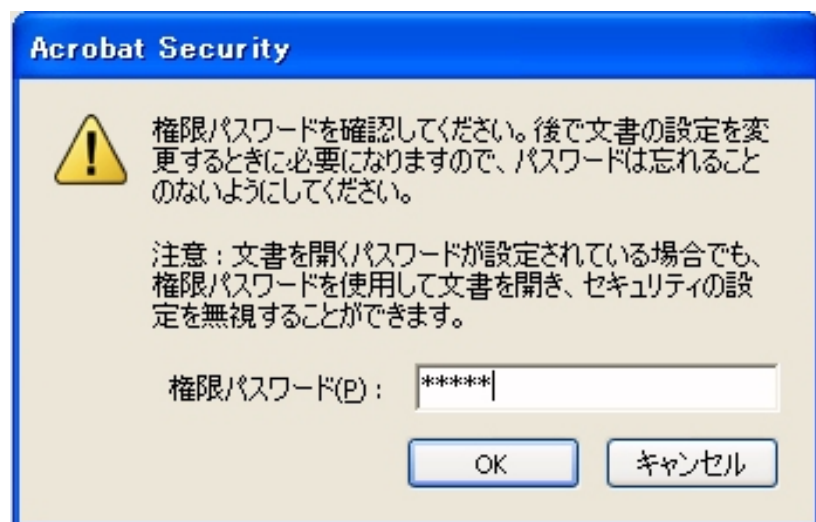
## 6. 使用者パスワードの確認

再度、同じパスワードを入力します。



## 7. 管理者パスワードの確認

同様に、再度、同じパスワードを入力します。



## 8. 確認表示

確認して、完了します。

セキュリティポリシーを編集

手順

一般設定

文書に関する制限

要約

このポリシーに必要な情報をすべて入力しました。  
「完了」をクリックすると、これらの変更内容が適用されます。

ポリシーの詳細

名前: パスワードによる表示と編集の制限...

説明: このポリシーでは、文書にパスワードセキュリティを適用できます。

暗号化する文書コンポーネント: 文書の内容すべて

タイプ: ユーザ

変更日: 2006.08.17 17:42:19 +09'00'

文書を開くパスワード(s): 必須

権限パスワード(p): 必須

変更: 許可しない

印刷: 許可しない

コピー: 許可しない

アクセス: 許可

キャンセル

< 戻る(B)

完了(F)